

# 海外安全対策情報

【2018年1月～3月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様  
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについて、  
以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

## 1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好と言われていますが、各種犯罪は日常的に発生しており、  
時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。また、飲酒や交通マナーに伴う  
揉め事が多発傾向にあり、些細なことからケンカとなり傷害事件に発展するケースも報  
道されています。さらに、最近、電話や携帯メールなどを使用した電信詐欺が社会問題  
化するなど、中国の詐欺は多様化しており、その手口も巧妙になっています。

## 2. 防犯対策

当地では過去に、邦人がスリ、置き引きの窃盗被害に遭う事案や、夜間盛り場などで  
トラブルに巻き込まれる事案が発生しています。このような状況の中、次のような点に  
ご注意し、犯罪に巻き込まれないようにしてください。

- (1) 外出の際は、周囲の状況に注意し、異変を察知した場合はその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に目立つ華美な服装や行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や夜間薄暗く人通りの少ない場所での移動を避ける。
- (4) 見知らぬ相手からの安易な誘い・要求には応じない。
- (5) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理には細心の注意を払う。

## 3. 事件・事故報道

### (1) 強盗・路上強盗（青島市）

ア 2月12日午前2時頃、青島市公安局開発区分局は女性から、「太行山路東側で刃  
物所持の男性から強盗被害に遭った」旨の通報を受理。女性は、男性から首を押さえ  
られ、腹部に刃物を突き立てられ脅されたが、財物を所持しておらず未遂に終わった。  
イ 2月13日午後9時頃、山東科技大学南門の10路停留所標識付近で、女性が刃物  
所持の男性からバッグを強取される事案が発生。男性は逃走途中に、強取したバック  
から現金のみ抜き取り証拠隠滅を図るも、14日午後5時頃、宿泊先で警察に検挙さ  
れた。

### (2) 強盗致傷・美人局（慶雲県）

1月13日、山東省内居住の被害男性は、出会い系サイトで女性と知り合い、同女  
の誘惑を受け、23日、慶雲県所在のホテルで密会したところ、見知らぬ男性3名に  
室内に押し入れられた後、妻を誘惑し姦通したと脅迫され、棍棒で殴打された。さらに、  
被害男性は屋外の荒れ地に連行され、刃物で脅され、支付宝から1万余元りを窃取さ  
れた。警察は、本件美人局グループが他にも2件の同種事案を敢行していることを特  
定し、2月11日までに被疑者9名を検挙した。

## 海外安全対策情報

---

### (3) 傷害及び公務執行妨害（煙台市）

春節前某日、煙台市竜口市某所で、被疑者4名が飲酒後もめごとを起こし、被害者（店主とその親族）を殴打し、店のガラスを破損する事案が発生。警察が現場臨場し、関係者を連行する際も、被疑者らは被害者を殴打し続け、制止する警察官に対しても暴行を加えた。被疑者4名は逮捕された。

### (4) 空き巣（膠州市、青島市等）

ア 昨年12月5日午前、膠州市膠北办事处沈家河村で、家人が外出中、鍵をこじ開けられ屋内のノートパソコンを窃取される事案が発生。28日、警察は被疑者（男性2名と女性1名）を検挙。被疑者らは、結婚資金を集めるため、11月以降、同様の手口で膠州、即墨、城陽、高密などで20件余りの余罪を敢行しており、被害品は現金、携帯電話、ノートパソコン、腕時計など被害総額3万元余り。

イ 3月15日、膠州市公安局中雲派出所は、連続空き巣事件の被疑者を検挙した。被疑者は2015年9月以降、中雲街道所在の無施錠の窓や玄関を狙い、100件余りの空き巣を敢行し、被害総額は100万元余り。警察は家人の外出は当然ながら、在住中も戸締まりを徹底することが身体と財産の安全に繋がると警鐘を促している。

### (5) 車上ねらい（濰坊市、平度市）

ア 1月5日、濰坊市寒亭区内で、駐車中の自家用車の窓ガラスが割られ、車内から貴重品が窃取される事案が発生。さらに、付近の別車両も同様の被害が発生しており、連続車両ねらい事件として警察が捜査したところ、2月21日までに、被疑者2名を検挙した。被疑者らは寒亭、高新、昌邑、平度等で余罪10件余りがある。

イ 1月22日夜間、平度市公安局李園派出所管内で、駐車中の自家用車の窓ガラスが割られ、車内の白酒4本が窃取される事案が発生。後刻、警察は被疑者を検挙した。被疑者は同一犯行4件の余罪があり、被害総額は5,000元余り。

### (6) 置き引き（青島市）

ア 3月12日午前、青島市市北区延吉路付近の飲食店で、女性がテーブル席で友人と食事中、被疑者（男性3名と女性1名）が入店。店内は満席で、被疑者らは女性のテーブル席近くに陣取り、席が空くのを待ったため、女性は急かされ席を譲ったところ、焦って現金約8,000元、身分証、銀行カード在中の鞆を置き忘れ退店。そのまま鞆を持ち逃げされた。

イ 近日、青島市内の各大学で鞆から現金、携帯電話等を窃取する事案が多発。後刻、警察は被疑者を検挙した。被疑者は大学構内の各種球技場で遊技をいそしむ多くの学生が、鞆を球技場の側に置き、注意が削がれているところに目につけ犯行に及んだと供述。

### (7) スリ（淄博市、膠州市）

ア 2月23日昼、淄博市張店区所在のファストフード店で、女性が携帯電話を窃取される事案が発生。女性は子供を連れ食事していると、ポケット内の携帯電話がなくなったもの。同日午後4時頃、警察は被疑者2名を検挙。被疑者は本件ほか、逮捕直前にも別件同種事案を犯行したと自供。

イ 2月27日午後2時頃、被害者が膠州市公安局少海派出所を訪れ、糖球会の現場で、携帯電話を窃取されたと通報。直後、同所で同様に携帯電話を窃取された被害者3名が判明し連続スリ事案に発展。同日、警察は被疑者3名（男性1名と女性2名）

## 海外安全対策情報

---

を検挙した。被疑者は証拠隠滅を図るため被害品を樹木の側に埋めており、被害回復はなされた。

### (8) 万引き（青島市）

3月19日、双山派出所は、青島市の黒竜江南路所在の商場内H&Mから、女性用衣類約70着（時価1万5,000元相当）が窃取されたとの通報を受理。当店設置の万引き防止ゲートが無反応であり、監視カメラの録画を精査した結果、17日、被疑者ら（男性1名と女2名）が万引き防止ゲートに反応しない特殊加工された紙袋に衣類を入れ、数回に分け窃盗を繰り返していたことが判明。警察は成都市において被疑者を検挙。なお被疑者らは逮捕直前、成都のH&Mにおいても同様の手口で窃盗を敢行していた。

### (9) 乗り物盗（萊西市、青島市）

ア 2月26日、萊西市南墅派出所管内の保健医療施設で3台の電動自転車とオートバイが窃取される事案が発生。27日、警察は被疑者を検挙した。被疑者は1月以降萊西市内で現金、携帯電話、電動自転車など8件（被害総額2万余元余り）の余罪も認めている。

イ 3月14日、青島市公安局黄島分局は、電動自転車を窃取・転売したとして被疑者を検挙した。目的はインターネットカフェ等での遊興費を得るため、3月以降4台を窃取・転売している。

### (10) その他窃盗（青島市）

1月12日午前、被害者女性が青島市公安局大港派出所に来所し、6日、自身の支付宝から約2万元が無断に消費されたと通報。なお、同日、同女は同僚男性に通話目的で携帯電話を貸与していた。後刻、警察が同男性を追及したところ、男性は、使用携帯起動用と支付宝使用のパスワードが同一であったことから支付宝を使用したと犯行を認め、目的はネットライブの女性に貢ぐためであると供述。

### (11) 詐欺・偽造チケット販売（青島市）

ア 春節前後の帰省及びUターンラッシュ期間中、長距離バス四方停付近で、男性が被疑者女性から列車のチケットを購入したところ、乗車時に偽物と判明し警察に通報。1月30日午後、警察は被疑者を検挙し偽チケット50枚を差し押さえた。被疑者は2017年夏以降、列車やバスの偽チケット700枚をインターネットや路上で販売しており、1万余元余りの不法利益を得たことを供述。

イ 1月中旬、警察は長距離バス青島北駅付近で、男性が偽チケットを販売しているとの端緒を入手。後刻、被疑者を検挙し偽チケット7枚を差し押さえた。被疑者自宅からは、製造にかかる印刷機、偽造印章などが発見され、チケット（バス）2,000枚と偽領収書1,000枚など時価総額70万余元余りを押収した。

### (12) 詐欺・電信詐欺（青島市）

最近、青島市居住の男性は、宅配サービスセンターを騙る者から、紛失した宅配物について2倍の金額で弁償するとの誘いを受けた。男性は話を信用し、某サイトに誘導され、自身の銀行口座番号等を入力し、3万300元の返還を受けた。しかし、その後、サービスセンターを騙る者から、弁償額を多く返還してしまったので3万元の代金払い戻しの依頼を受け、指示通り返却したところ、元々返還された3万300元は架空であり、詐欺被害にあったと判明し警察に通報。青島反詐欺センターは、宅配サー

## 海外安全対策情報

---

ビスセンターを騙る代金払い戻しの詐欺事案が多発しており注意を促している。

### (13) 器物損壊（青島市）

1月12日午後0時50分頃、青島市内の路線バス（台東から流清河）が海信立体交差橋で信号待ちのところ、乗車口の窓を煉瓦で割られる事案が発生。被疑者は自動二輪運転手で、原因は、手前の交差点（台東一路と芙蓉路）の横断歩道における停車方法をめぐる両者のトラブル。

### (14) 薬物犯罪（済南市、青島市）

ア 昨年9月6日、済南市泉城路所在の某ホテル内において、被疑者Aが600円で覚醒剤20.27gを被疑者Bに販売。被疑者Bは薬物使用前科があり警察が行動確認中であつたため、取引現場を摘発され、両名は検挙された。

イ 昨年12月20日、青島市公安局禁毒支隊と同局開発区分局は、青島市開発区柳花泊窩洛子村所在の違法薬物製造拠点を摘発し、関係者4名を検挙したほか、精製原料及び精製設備機器を押収した。

### (15) 悪質集団の検挙（青島市）

1月20日、某会社が悪性を有する関係者数十人と結託し、李滄区石牛山路北側用地工事現場に押し入り、工事関係者らを殴打・負傷させるなどし、工事現場の秩序を乱す事案が発生。事案発覚後、青島市公安局李滄分局は関係被疑者6名を検挙した。近日、「掃黒除悪」（黒社会の一掃と悪の排除）キャンペーンが展開され、青島市では既に9類関連犯罪70件、152名を検挙したほか、悪質集団31団体を一掃し、拳銃2丁を差し押さえている。また、この3年では、黒社会性質組織2団体、悪質集団751団体を一掃している。

### (16) 人身売買（済南市）

2月初旬、河南省在住の男性が、済南市において、1歳の実子を他人に3万6,000円で売却する事案が発生。売却理由は男性の母親の治療費などがかさみ、生活が苦しかったためと話している。売却した男性の家族が本件事案を知り、子供を取り返すため、警察に通報し捜査した結果、22日、購入した男性の所在が判明。済南警察が滕州にて子供を保護。売り主と買い主関係者は共に検挙された。

### (17) 国民個人情報侵害罪（青島市）

最近、青島市南区検察院は被疑者3名を国民個人情報侵害罪で起訴し、市南区人民法院で審議を開始した。事案は、被疑者Aは不動産会社職員であるが、効率的に顧客を獲得し利益を得ようと、被疑者Bから数十万件の個人情報を購入し利用。その後、同個人情報をネットで知り合った第三者に数千円で売却したもの。なお、被疑者Bに個人情報を提供した被疑者Cも共犯者として検挙されている。

### (18) 交通事故（青島市）

2月27日午後4時頃、黒竜江路と蚌埠路の交差点で、小型貨物車と歩行者による交通事故が発生。原因は歩行者が横断歩道の信号を無視し、自動車と接触し負傷したもので、引き続き、警察が詳しい原因を調査中。交通部門は、歩行者、運転手共に、交通法規を厳格に遵守し、特に横断歩道では、信号機の指示に基づきを通ずるよう注意喚起している。

### (19) 爆発事故（青島市）

3月29日午前9時頃、青島市市北区の紹興路所在のレストランにおいて、ガス漏

れによる爆発事故が発生し、路上にいた3名が負傷し病院に搬送された。詳しい原因は調査中。

### 4. 治安対策等報道

#### (1) 2017年中の110番通報状況（青島市）

2017年、青島市における110番通報総数は約300万件であった。その内、警察出動処理事案は150万件余りで、50万人余りを救助したほか、各種法令違反被疑者2,000名余りを検挙した。

#### (2) 2017年中の青島検察院の活動実績（青島市）

1月11日、青島市人民検察院は2017年の活動状況を発表。刑事事案における逮捕許可総数は5,349人、公訴提起者数は11,137人。その内、故意殺人、誘拐、強姦、銃器関連、爆発物関連など重大刑事犯罪に関し435人を逮捕し552人を起訴、また、違法薬物の製造、販売、運搬など薬物関連犯罪に関し914人を逮捕し1,362人を起訴、さらに、法輪功など邪教組織犯罪に関し110人を逮捕し82人を起訴、加えて、黒社会撲滅に向け、関係者31人を賭博場開場及び恐喝で、関係者14人を市場独占及びみかじめ料要求などで処理するなど、社会秩序に重大な危害を与える事案を処理した。

#### (3) 2017年中の青島法院の活動実績（青島市）

1月9日、青島中院は2017年活動状況を発表。2017年における青島市全法院の受理総数は16万8,154件（審理終了は16万6,237件）、その内、青島中院の受理総数は2万1,047件（審理終了は2万939件）である。特に社会安定を図るため、刑事案件の審判を強化し、殺人、強盗、窃盗など4,101件、出資詐欺など320件、薬物犯罪1,240件、未成年犯罪140件、女性及び児童の権益を侵害する犯罪213件を結審した。

#### (4) 2017年中の薬物犯罪状況（青島市）

1月11日、青島市公安局は昨年の薬物犯罪検挙情勢を発表。薬物犯罪事案は前年比-45.48%、その内、100g以上の事案は前年比-27.5%、1,000g以上の事案は前年比-14.3%、薬物組織摘発は前年比-17.39%と、全体的にマイナス傾向にある。

#### (5) 2017年中の交通事故状況（青島市）

青島市公安局交警部門によると、2017年1月から11月までの間、交通事故件数は1,469件で前年同期比-2.71%、経済損失は395.9万元で前年同期比-6.0%、負傷者数は1,460人で前年同期比-4.01%、死亡者数は267人で前年同期比-2.55%と、四降を実現した。

#### (6) 自動車運転免許証の取得状況（青島市）

青島市公安局交警部門によると、2017年12月31日時点の自動車免許保有者数は328.8万人であるが、交通違反により12点満点者は5万267人に達しており、その内、再教育過程に参加し試験に合格した者は3万3,789人であるが、1万6,478人は再教育過程に未参加のため免許となる見込み。

#### (7) 春節期間中の取締り状況（青島市）

ア 春節期間中、青島市全公安部門は巡回警察官3,150人余り、警察車両350台余りを導入し警戒強化を実施した結果、各種緊急事案2万3,700件余りを処理し、刑事案件は前年比-42%であった。

イ 春節前後の帰省及びUターンラッシュ期間中、青島市公安局交警部門は警察官約

## 海外安全対策情報

---

6.7万人と警察車両約2.15万台を導入し、酒気帯び運転1,663件、酒酔い運転262件、赤信号無視38,851件、速度超過21,743件、自動二輪関連違反3,931件を取り締まった。引き続き、2月26日から3月末までの間、未車検等が多く安全性が懸念されている面包车（ワンボックスカー、バン等）の集中取締り活動を展開する。

### （8）交通取締り状況（青島市）

ア 青島市公安局交警支隊によると、昨年12月1日から1月10日までの間、交通安全百日集中行動を展開。1日平均2.3万件の交通違反を処理し、交通事故、死亡者数とも下降傾向となった。同行動期間中、各種交通違反は94万6,463件、内訳は、違法停車34万3,565件、三超一疲労（超過人員、超過積載、超過速度及び疲労運転）4万4,430件、信号無視4万7,285件、自動二輪違法行為1万2,266件、酒気帯び運転2,944件、酒酔い運転388件を取締り、交通秩序を維持した。

### （9）地下鉄の安全検査強化（青島市）

青島地下鉄3号線の全線開通から約1年が経過し、1日の利用客数は15万人から25万人であるほか、新たに2号線と11号線の運行に伴い1日の利用客数は2から3倍に増加することが予想されており、地下鉄の安全対策は急務となっている。現在、地下鉄警備員約360人、安全検査要員約1,000人により、手荷物のX線検査と携帯金属探知機による身体検査を実施しているが、春節前には2号線と3号線の16箇所、さらに4月1日までに2号線、3号線、11号線、13号線の179箇所にゲート式検査装置を導入し、安全検査の更なる強化を図る。

### （10）テロ対策（青島市）

3月29日、青島公共交通集団市南バス公司是青島市運管局、青島港務局消防一中隊など関係部門と合同で、突発事案（車両内での爆発、刃物所持の暴徒など）に対する緊急対処訓練を実施。今回の訓練は、車両内発生へのテロ対応、消防活動、医療救援など多方面に渡るものとなり、現場の市民だけでなく、生中継を通じ広く市民に対応要領を促した。

（了）